

目的

第4次日野市学校教育基本構想「すべての“いのち”がよろこびあふれる今と未来をつくっていく力」の教育理念及び子供と大人の10+の姿の実現

目標

各教科と総合的な学習の時間等を相互の関係で捉えるカリキュラム・マネジメントの実施

具体的な活動内容

- ①体験で得られる気づきが深い学びとなるよう各教科での内容を分析。
- ②より主体的な学びにつながるよう意図的・計画的な指導計画づくりに着手。

期間

令和7年4月～令和8年3月

中間報告

- ①1学期の体験の成果を各教科で共有
- ②事例分析から教科会での指導計画の修正を検討

成果○と課題●

- 「主体性が育つ授業づくり～総合的な学習の時間での探究的な学習を通して～」として学校研究に取り組み、協議が深まった。令和8年度教育課程編成において、研究成果を踏まえた指導計画を作成、実践。
- 「学びの深まり」を実感する保護者評価が76%に留まった。

目的

第4次日野市学校教育基本構想「すべての“いのち”がよろこびあふれる今と未来をつくっていく力」の教育理念及び子供と大人の10+の姿の実現

目標

生徒の夢の実現に向け、場を超えた一貫した教育・支援の実現

具体的な活動内容

- ①小学校等と連携し、キャリアパスポートの活用促進、「何を学んだか」「どのように学んだか」の見える化を進める
- ②「自立活動」等の理解を促進する研修実施

期間

令和7年4月～令和8年3月

中間報告

- ①キャリアパスポートの活用状況を再検討する
- ②夏季休業中に研修会を実施する

成果○と課題●

○②「誰一人取り残さない」決意をこめて8年度教育課程を編成、編成プロセスの共有を図った。
●①パスポートを始め「キャリア教育」の理解や手応えについて、教員・保護者双方とも他の評価より目立って低い結果。「見える化」が必要。

目的

第4次日野市学校教育基本構想「すべての“いのち”がよろこびあふれる今と未来をつくっていく力」の教育理念及び子供と大人の10+の姿の実現

目標

三中支援ボランティア「みっちゅ団」による学校支援と学校の地域支援の互惠関係の構築

具体的な活動内容

- ①保護者の授業・行事への参画促進
- ②「みっちゅ団」団体の拡充
- ③「ほどくぼんおどり」等の地域主体事業への学校・生徒の参画促進

期間

令和7年4月～令和8年3月

中間報告

- ①学校が発信する情報の「スマート化」
- ②連絡会議（年3回）での意見交換の「共有化」
- ③地域団体、事業所との連携強化

成果○と課題●

- ①学校發文書の分かりやすさ、学校ホームページの改善等について保護者からの好評価87.2% ②レクリエーションスポーツ新規団体加盟 ③事業活況、かつ生徒参加多数。
- 保護者の学校への参画、保護者間の交流をいっそう促進